

慣用句(初級)プリント

月

日

名前

問1 「図に乗る」を正しく使っている文はどれですか？

1. 遊園地で図に乗って楽しんだ。 2. 少し勝ったからといって図に乗るな。 3. 図に乗って電車で遠くまで行く。 4. 図に乗って高いところへ登る。

問2 あの人は（ ）黒いので注意したほうがいい。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 腹 2. 足 3. 目 4. 手

問3 質問をしたのに、木で（ ）をくくるような返事だった。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻 2. 耳 3. 目 4. 口

問4 「耳を傾ける」の意味はどれですか？

1. 相手の話を熱心に聞こうとすること 2. 耳を横に倒して、音の方向を探ること 3. 相手の意見を無視して聞かないこと 4. 自分の考えを相手に伝えること

問5 「虫がいい」を正しく使っている文はどれですか？

1. 虫がいいので、毎日決まった時間に鳴く。 2. 虫がいいので、外で元気に遊んでいる。 3. 自分だけ得をしようとするなんて虫がいい話だ。 4. この部屋には虫がいいので殺虫剤をまいた。

問6 「火に油を注ぐ」の意味はどれですか？

1. 火を消すために、あわてて油をかけたしまう 2. 勢いの激しいものに、さらに勢いを加えるようなことをする 3. 燃えているものに水をかけて、火を消そうとする 4. 料理の準備をして、火の通りをよくする

問7 「顔から火が出る」の意味はどれですか？

1. 恥ずかしさで顔が真っ赤になる 2. 熱いものを食べて顔が赤くなる 3. 怒りで顔が熱くなる 4. 火事を見て驚いて顔が青ざめる

問8 「土をつける」の意味はどれですか？

1. 負けさせる、敗北させる 2. 地面に倒れて、服に土がつく 3. 畑に肥料をまいて、土を豊かにする 4. 相撲で勝って、土俵に上がる

問9 「腕が鳴る」の意味はどれですか？

1. 大きな音を立てて、周りを驚かせる 2. 自分の実力を試したくて、うずうずする 3. 自信がなくて、体が震えてしまう 4. 腕の関節を鳴らして、準備運動をする

問10 「腹黒い」の意味はどれですか？

1. お腹がとてもすいている 2. 心の中に悪い考えを持っている 3. 性格がとても明るくて優しい 4. お腹の調子が悪くて苦しい

問11 「骨が折れる」を正しく使っている文はどれですか？

1. 転んでしまい、足の骨が折れる。 2. 重い荷物を持って、骨が折れる音がした。 3. この難しいパズルを完成させるのは骨が折れる。 4. 骨が折れるほど強く握手をした。

問12 先生の家は何度も（ ）を運ぶ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 手 2. 目 3. 口 4. 足

問13 「背に腹はかえられぬ」の意味はどれですか？

1. 自分のことは自分で解決しなければならぬ 2. 大切なものを守るために犠牲を払う 3. 差し迫った状況では、手段を選んでいられない 4. 背中と腹を比べることはできない

問14 「目がない」を正しく使っている文はどれですか？

1. ケーキが大好きで、甘いものに目がない。 2. けがをして、目がない状態になった。 3. 暗い部屋で、目がないので何も見えない。 4. 目がないので、ものを見分けることができない。

問15 「うり二つ」の意味はどれですか？

1. うりを二つに切って、分けること 2. 二つのものを合わせて、一つにすること 3. 二つのものが、見分けがつかないほどよく似ている 4. 二つのものが、全く別の形をしている

問16 「猫の手も借りたい」を正しく使っている文はどれですか？

1. 猫の手も借りたいほど、暇で時間を持て余している。 2. 文化祭の準備で忙しく、猫の手も借りたい気分だ。 3. 猫の手も借りたいから、猫に手伝ってもらおう。 4. 猫の手も借りたいので、猫を飼うことにした。

問17 いたずらばかりする弟に（ ）を焼いた。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 手 2. 足 3. 口 4. 目

答え合わせ・解説

問1	答え 2 少し勝ったからといって図に乗るな。	「図に乗る」の正しい使い方は「少し勝ったからといって図に乗るな。」です。意味は「調子に乗って、つけあがること」です。
問2	答え 1 腹	「腹黒い」の「腹」の部分が入ります。意味は「心の中に悪い考えを持っている」です。
問3	答え 1 鼻	「木で鼻をくくる」の「鼻」の部分が入ります。意味は「相手に対して、ひどく冷淡な態度をとる」です。
問4	答え 1 相手の話を熱心に聞こうとすること	「耳を傾ける」は「相手の話を熱心に聞こうとすること」という意味です。
問5	答え 3 自分だけ得をしようとするなんて虫がいい話だ。	「虫がいい」の正しい使い方は「自分だけ得をしようとするなんて虫がいい話だ。」です。意味は「自分の都合ばかり考えていて、身勝手である」です。
問6	答え 2 勢いの激しいものに、さらに勢いを加えるようなことをする	「火に油を注ぐ」は「勢いの激しいものに、さらに勢いを加えるようなことをする」という意味です。
問7	答え 1 恥ずかしさで顔が真っ赤になる	「顔から火が出る」は「恥ずかしさで顔が真っ赤になる」という意味です。
問8	答え 1 負けさせる、敗北させる	「土をつける」は「負けさせる、敗北させる」という意味です。
問9	答え 2 自分の実力を試したくて、うずうずする	「腕が鳴る」は「自分の実力を試したくて、うずうずする」という意味です。
問10	答え 2 心の中に悪い考えを持っている	「腹黒い」は「心の中に悪い考えを持っている」という意味です。
問11	答え 3 この難しいパズルを完成させるのは骨が折れる。	「骨が折れる」の正しい使い方は「この難しいパズルを完成させるのは骨が折れる。」です。意味は「仕事などが困難で苦労する」です。
問12	答え 4 足	「足を運ぶ」の「足」の部分が入ります。意味は「ある目的のために、わざわざその場所へ行く」です。
問13	答え 3 差し迫った状況では、手段を選んでられない	「背に腹はかえられぬ」は「差し迫った状況では、手段を選んでられない」という意味です。
問14	答え 1 ケーキが大好きで、甘いものに目がない。	「目がない」の正しい使い方は「ケーキが大好きで、甘いものに目がない。」です。意味は「あるものに夢中になるほど好きだ」です。
問15	答え 3 二つのものが、見分けがつかないほどよく似ている	「うり二つ」は「二つのものが、見分けがつかないほどよく似ている」という意味です。
問16	答え 2 文化祭の準備で忙しく、猫の手も借りたい気分だ。	「猫の手も借りたい」の正しい使い方は「文化祭の準備で忙しく、猫の手も借りたい気分だ。」です。意味は「非常に忙しくて、誰でもいいから手伝ってほしい状態である」です。
問17	答え 1 手	「手を焼く」の「手」の部分が入ります。意味は「あつかい方が分からず困る」です。